

科目名 (Eng)		日本語 (Japanese Language)							
担当教員		大森房子							
対象学年等		学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		留学生特設一般科目	4	通年	必修	2	(60)	一般	C
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1)、(F-2)。								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：6)。								
授業の概要と方針		JABEE基準1 (1) との対応：(f)。							
到達目標		<p>説明文・記事などを材料とする読み教材を使用して、日本での生活に必要な情報を与えながら、関連語彙を習得する。特に文章を書く指導を行う。</p> <p>①既習の日本語を使って自己の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につける。②自己の考えや意見を的確に表現する日本語の文章力を身につける。③中級から上級程度の日本語の表現文型、語彙、慣用句、擬態語などを習得する。④日本語の読解力を高める。</p>							
授業計画									
前期	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
	1	「今どきの大学生」	学校や教育に関する語彙・表現				教材の長文の読み方予習		
	2	「今どきの大学生」	日本の大学生の人間関係				前回の復習		
	3	「今どきの大学生」	講義、授業科目に関する語彙表現				文法ドリルの予習		
	4	「今どきの大学生」	講義ノートの取り方・文法語彙ドリル				文法語彙ドリルの予習		
	5	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				文法語彙のドリル予習		
	6	「日本の会社に入るまで」	日本の最近の就職状況				長文の読み方予習		
	7	「日本の会社に入るまで」	就職活動・採用までの流れ				前回の復習		
	8	「日本の会社に入るまで」	学歴や就職に関する大学生の考え方				自国の就職活動について短文にまとめる		
	9	「日本の会社に入るまで」	文法・語彙の練習問題				文法語彙ドリルの予習		
	10	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				文法語彙ドリルの予習		
	11	履歴書の書き方	日本語の履歴書の書き指導				前回までの復習		
	12	自己PRの書き方	自己PR文例の読解、文章の書き方指導				自己PRのメモ作成		
	13	お礼の手紙の書き方	手紙定型表現、敬語表現、封筒の書き方				礼状のメモ作成		
	14	まとめのテスト							
15	テスト返却と問題解説								
試験について		前期試験は実施しない。後期試験は実施しない。							
評価方法		まとめのテスト70%、演習課題30%で総合的に評価する。							
教科書		プリント教材使用（「中級から上級への日本語」鎌田修、The Japan Times, から抜粋）							
参考書									
関連科目									
履修上の注意		これまでの日本語学習状況によって生じる格差や不足している部分を補い、専門教育に対応できる日本語能力の向上を目指す。そのため、留学生が日常生活で感じた疑問や質問なども教材として取りあげる。							

科目名 (Eng)	日本語 (Japanese Language)								
担当教員	大森房子								
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	留学生特設一般科目	4	通年	必修	2	(60)	一般	C	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1)．(F-2)．								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：6)．								
	JABEE基準1 (1) との対応：(f)．								
授業の概要と方針	説明文・記事などを材料とする読み教材を使用して、日本での生活に必要な情報を与えながら、関連語彙を習得する。特に文章を書く指導を行う。								
到達目標	①既習の日本語を使って自己の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につける。②自己の考えや意見を的確に表現する日本語の文章力を身につける。③中級から上級程度の日本語の表現文型、語彙、慣用句、擬態語などを習得する。④日本語の読解力を高める。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	「日本の子供たち」	日本の子供を対象にしたアンケート調査結果の分析				長文の読み方予習		
	17	「日本の子供たち」	子供活動の比較と調査方法について				前回の復習		
	18	「日本の子供たち」	写真投影法と心の様子				長文の読み予習		
	19	「日本の子供たち」	複合動詞、副詞の用法・文法練習問題				文法語彙ドリル予習		
	20	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙表現の練習問題				文法語彙ドリル予習		
	21	「女と男」	日本社会のジェンダー問題				長文の読み方予習		
	22	「女と男」	女性に対する社会的な差別・制裁				前回の復習		
	23	「女と男」	礼儀上のタブーと性差別				長文の読み方予習		
	24	「女と男」	表現と語彙の練習問題				文法語彙ドリル予習		
	25	「重要表現と語彙」ドリル	文法語彙・外来語の練習問題				文法語彙ドリル予習		
	26	志望文の書き方	志望文の文例の読解と基本語彙				前回の復習		
	27	志望文のアウトライン	定型表現と全体構成				志望文のメモ作成		
	28	学習計画書の書き方	志望の動機・将来計画など				学習計画のメモ作成		
	29	まとめのテスト							
30	テスト返却と問題解説								
試験について	前期試験は実施しない。後期試験は実施しない。								
評価方法	まとめのテスト70%、演習課題30%で総合的に評価する。								
教科書	プリント教材使用（「中級から上級への日本語」鎌田修、The Japan Times, から抜粋）								
参考書									
関連科目									
履修上の注意	これまでの日本語学習状況によって生じる格差や不足している部分を補い、専門教育に対応できる日本語能力の向上を目指す。そのため、留学生が日常生活で感じた疑問や質問なども教材として取りあげる。								